

**平成30年度 茨城県スポーツ少年団スポーツ大会日立予選
兼 第39回 日立市ミニバスケットボール大会
開 催 要 項**

期 日 平成30年4月15日（日） 男子・女子の部 （予選）
22日（日） 男子・女子の部 （決勝トーナメント）

会 場 池の川さくらアリーナ・久慈サンピア日立スポーツセンター

主 催 日立市ミニバスケットボールスポーツ少年団連絡協議会

後 援 日立市スポーツ少年団本部

- 参加資格
- （１） 大会期間中、全日運営協力(審判等)できる登録指導者が居ること
 - （２） ベンチ入り指導者のうち１名は必ず有資格指導者（スポーツ少年団認定員・認定指導員）であること。また、指導者のうち１名はJBA コーチ資格を有すること。
 - （３） 平成30年度スポーツ少年団に登録しているチーム（団員・指導者）
 - （４） スポーツ安全協会傷害保険に加入済みの者（新入団選手は追加登録を可能とする）

- 競技方法
- （１） 現行ミニバスケットボール競技規則に準じて行う
 - （２） 男女別 トーナメント（予選リーグ戦） 5分クォーターとする
 - （３） ベンチは組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色着用とする
 - （４） リーグ戦の順位は、勝ち点によって決定する。[勝ち＝2点,負け＝1点,没収＝0点]
それでも順位が決まらない場合は以下のように順位を決定する。
 - ① 2チームが同じ勝ち点の場合 両チームの対戦で勝ったチームが上位とする。
 - ② 3チームが同じ勝ち点の場合 同じ勝ち点のチーム間のみの勝ち点で順位を決定する。
 - ③ それでも同じ勝ち点の時は、該当チーム（同じ勝ち点同士）間のゲームにおけるゴール・アベレージ（総得点÷総失点）の高いチームを上位とする。
 - ④ それでもなお同率の場合は、そのグループでの該当チームの全てのゴールアベレージによって決定する。
 - ⑤ それでも3チームの同率チームが残った場合は、総得点の多いチームを上位とする。
 - ⑥ 上記の方法を行った結果、複数の同率チームが2チームに減った時には①の方法を適用して順位を決定する詳細については、日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則による。
 - （５） マンツーマンディフェンスを行う事。（コミッショナーの配置はしません。）

チーム編成 指導者 5名以内（帯同審判員1名含）

選手 10名以上 15名以内 とする（合同チーム可）

（5人以上10名に満たないチームの予選リーグ参加を認める。ただし、参考試合とする。）

参加費 1チーム 5,000円

表彰 団体 優勝チームには、男子・女子とも 優勝杯（持回り）・優勝楯
準優勝・三位チームには、それぞれ楯を授与する
個人 最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘選手賞を授与する

その他 日立市のチームについては、男女とも、茨城県スポーツ少年団県大会に参加資格を満たすチームを上位より1チーム推薦致します。

救急病院 日立総合病院 0294-23-1111
久慈茅根病院 0294-52-2119
ひたち医療センター 0294-36-2551